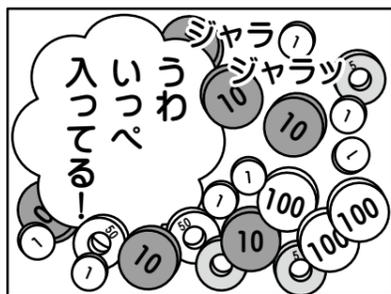


ほんこのころろ

作 本町かずこ
お年玉



小銭のお年玉うれしかったな～

■(社)全国体育指導委員連合優良団体表彰を受賞

11月10日・11日に開催された第52回全国スポーツ推進委員研究協議会において、「白河市スポーツ推進委員会」が(社)全国体育指導委員連合より優良団体として表彰されました。

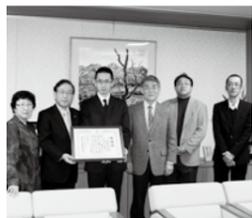
スポーツフェスティバルの開催や各種大会等の運営協力に加え、平成21年に白河市で県体育指導委員研究大会を開催したことが評価されたものです。



▲五十嵐啓介委員長(左から2番目)、堀田賢治理事長(左から3番目)

■独立行政法人日本学術振興会に市から感謝状贈呈

12月14日、鈴木市長から、独立行政法人日本学術振興会(安西祐一郎理事長)に感謝状を贈呈しました。同振興会には、10月から12月にかけて計7回開催した「放射線から健康を守る学習会」に専門家8人を延べ35回派遣していただきました。



▲感謝状を受け取る長瀬公洋同振興会研究事業課長(左から3番目)と専門家の皆さん

◆輝きの記録◆

2011全世界青少年空手道選手権大会出場 銅メダル獲得

12月3日・4日/モスクワ

阿部 凧紗さん(東北中2年)



▲阿部さん(右から2番目)

第5回宗祇白河紀行連句賞

■一般の部大賞

田畑 剛さん(石川町)

起き上がる白河だるまと共の春
踏まれてこそそのタフな青麦
空と番うあたりの溶け合いて

■高校生の部優秀賞

中林 静花さん
(岐阜県立飛騨神岡高1年)

起き上がる白河だるまと共の春
入学式の点呼の響き
宿題を忘れた友のランドセル

■中学生以下の部優秀賞

井本 航介さん(白一中1年)

白河の関へ案内の双つ蝶
北へいざなうかたくりの道
歌づくり試行錯誤の夏休み



市長と中学生の懇談会



～母校の中学生と話し合いました～



12月5日、表郷中で「市長と中学生の懇談会」が行われ、2年生64人が参加しました。市長の講話と生徒からの質問があり、有意義な懇談会となりました。

鈴木市長は、講話の中で「私が中学生の頃、大人は迷ったりしないと思っていました。しかし、人は前に進むために何かを選択していかなければならず、大人になっても日々迷いながら生きていることを理解して欲しいです。これから、将来のことなど、迷うことがあると思います。自分で決めることは、責任も自分にあり、とても難しいことですが、皆さんには、自由に自分の道を選んで欲しいです。人それぞれ、能力は違います。社会的地位に就くことが必ずしも偉いではありません。社会の中で自分の役割を見つけて生きていってください」と自身の経験を踏まえ、中学生へメッセージを伝えました。

生徒からは、復興のためにかかったお金や、放射線に対する不安、小峰城の石垣修復についてなど、震災関係の質問も出ました。

また、「市長になって大変なことや楽しいことはどんなことですか」の質問に、市長は、「市長という仕事は休みがないので大変です。しかし、「図書館を作ってくれてありがとう」という言葉をもらったときや、会社を誘致できたときは、やりがいを感じます。白河市のために働けることが何より嬉しいです」と答えていました。

平成20年度から始まった「市長と中学生の懇談会」は、今回の表郷中で、市内全8校で実施したことになります。

■統計功労者表彰を受賞

藤田武雄さん(北登り町)が総務大臣表彰を、鈴木郁子さん(結城)が経済産業大臣表彰を受けました。



▲藤田さん

▲鈴木さん

永年、総計調査に尽力されたことが評価されたものです。

■愛の基金30周年記念式

昭和57年4月に設立された「愛の基金」が30周年を迎えました。10月31日に行われた記念式では、愛の基金運営委員など約20人が出席し、磨きかけられた乙女のシンボル像の除幕を行いました。また、寄贈者2,375人の名前が記載された芳名簿を奉納しました。



▲シンボル像除幕の様子